

第 120 号

2016 年 9 月

ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加甥田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



ラルーラと絵本

— 絵本が育てるもの Aちゃんとパパのエピソードより —

子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」
保育士 金田 環

初めてパパとママと3人で遊びに来てくれたAちゃん（1歳）。カラフルな木のおもちゃにももちろん興味を示していましたが、書棚いっぱい絵本を見つけるとそれはもう興味津々で、次々と本を手に取りページをめくっていました。その様子を見ながら絵本を片付けるのはパパとママの役目でしたがそれも楽しそうでした。

お気に入りの本を見つけるとパパのところへ持って「(読んで)」と言わんばかりにポイと絵本を渡し、膝の上にチョコンと座り何冊もパパに読んでもらって嬉しそう。先日1歳の誕生日を迎えたばかりのAちゃんですが、絵本の世界にスーッと入り込んでいる姿はとても自然で、思わずパパに声をかけると、絵本が大好きでパパが毎晩数冊の絵本を読むことが日課になっているとのことでした。

しかし、失礼ながら読み聞かせのプロでも保育士でもないお父さんです。今でこそ絵本が大好きでお気に入りの絵本を選び、読んでもらうことを楽しんでいますが初めのうちはそんなことはなかったでしょう。尋ねてみると「そうですね。(いくらがんばっても)全く興味を示しませんでした(笑)」。「でも、どこかで『今が我慢の時』だと聞いたことがあってその時だと思いがんばりました！」と。そして「そうしたらお気に入りの本(2冊)が出来て、今度は毎晩そればかり読まされました(笑)」と続けました。そして更にパパのがんばりの源を尋ねると「いえ、がんばった訳ではなく(0歳の娘と)どう関わっていいかわからなくて。ボクはただ絵本だけは読んでやろうと。ボクの仕事だと思って。」と答えてくださったパパの笑顔が印象的でした。

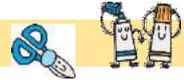
また「ここ(ラルーラ)はいままで遊びに行ったどの施設よりも絵本が充実していて嬉しくなりました。」「廃版になった絵本も多くあってここでしか読めない絵本も多くありますね」とも付け加えてくださり嬉しくなりました。

実はラ・ルーラは木製遊具の充実と同時に絵本も充実しています。蔵書は1,700冊ほどで育児雑誌やソフトカバーの月刊誌を加えると更に増えます。0歳の赤ちゃんから読み応えのある童話まで様々です。特に012歳児向けの絵本は多くページがめくりやすくハードカバーの本は200冊ほど棚に並んでいます。何冊か手にとるうちに必ずお子さんの気に入る本は見つかるでしょう。

以前冊子のコラムで山田真理子(元九州大谷短期大学教授)先生が、絵本を読んでもらうことで子どもの発達にどのように良いかという問いかけに「絵本を読んでもらうことで『子どもの心が動く』からです」と言われていた言葉を思い出しました。更に「ワクワクしたりドキドキしたりハラハラしたり…言葉で言い表しできないほどの心の動きを絵本を読んでもらいながら体験し…そして心が育つのです」と先生の言葉は続きます。

どうぞ、絵本を読んであげてください。字を読めるようになって是非読んであげてください。パパやママに読んでもらう絵本は最高です。本のあらすじを覚えさせるのではなく、主人公と一緒に絵本の世界に入って浸り、ドキドキしたりワクワクしたり悲しんだり一緒に体験してみてください。読み終わった後の幸せな気持ちはあなたにしか味わうことができません。どうぞ絵本の世界を楽しんでみてくださいね。





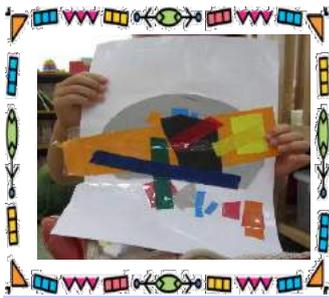
8月の夏休みの間、ラ・ルーラでは毎週火・土曜日は「製作コーナー」を設けていました。絵を描いたり廃材で自由に製作を楽しむコーナーです。空き箱やラップの芯等を集めた「廃材ボックス」は子どもたちにとっては宝箱のようで大人気。ワクワクしながら材料を探している姿もまた楽しそうでした。

パパやママと一緒に何か物を作るということは、大人が思っている以上に子どもにとって楽しくて嬉しいことのようにです。作る前の過程からあれやこれやと思いを巡らせる楽しみ、完璧に完成でいなくても上手く出来なくても一緒に作るということが楽しい思い出になったようです。

楽しかった思い出と作品の一部をご紹介します。



空き箱で作ったバス
「いろんな動物が乗ってるの」



車の絵
「いーっぱい はったよ！」



〇〇ちゃんのお弁当



お餅のお弁当
「プワ〜ってなっているの」
「お顔もあるよ」



変身グッズ
「これは〇〇でここは△△」
「このアイコンはここに
入れてね。こうやるの」

パパも一緒に説明してくれました



お月見イベントのすすめ

秋を感じるこの時期、月もひととき美しくなり月を愛でたくなります。そう…「お月見」の季節です。

そこでお月見会をしてみませんか。本格的なお月見を考えるとおっくうになりますが、いつもの夕食を月の見える窓辺で食べるだけでも雰囲気はお月見！また、いつもの器をその時だけはパピママと同じ器に替えるだけでも子どもにとっては非日常でワクワクします。もちろん散歩の途中にススキを見つけたり、団子づくりも楽しめば更に盛り上がります。

満月でなくても晴れた夜空に素敵なお月様を見つけたら是非どうぞ。お奨めです。



簡単白玉団子の作り方

材料：【白玉粉 100g・豆腐 ミニパック1個】

- ① 材料を混ぜ合わせ、丸めてダンゴを作る。
- ② 鍋に湯を沸かしダンゴを入れ、浮かび上がった後取り出し、冷水に入れる。
- ③ ダンゴにきな粉などをまぶして食べる。



9月のリフレッシュ講座 子どもの成長記録作り

9月のお母さんのためのリフレッシュ講座は「絵本作り」です。ここ数年「子ども成長記録づくり」を兼ねて作成される方が多くそのアイデアには毎回脱帽です。その中の一部を紹介します。（基本冊子のは、A4サイズの色画用紙4枚を糸綴じし、その16ページを基本にママの思いを詰め込んだものです。）



Bちゃんの日常の様々な表情とママのコメントを1冊にまとめたもの。どんな表情もすべて可愛くてママの愛情いっぱいの1冊です

C君の手形足型、パパママの手形を組み合わせさせて「C君の動物園」と題して1冊の冊子に。ママのイラストが可愛い力作です。

生活リズムを整えて

夏の時期は、食欲が落ちて口当たりの良いものばかりを食べたり、また出かける機会も多くなり午睡も含め睡眠時間が短くなったり生活リズムも乱れがち。この時期そろそろいつもの生活リズムに戻し整えましょう。



- ① **食事・授乳** 食事のおおよその時間を決め、ダラダラ食べをなくしましょう。授乳の間隔や離乳食の時間も一定にすることで生活リズムを調整することができます。
- ② **睡眠** 早寝早起き！まずは朝起こすことで生活リズムを調整しましょう。昼寝も一定時間が来たら起こす習慣づけをすると夜も楽になります。（1時間半前後が目安です）
- ③ **お風呂** お風呂が生活リズムを整えるのに意外と重要なポイントです。沐浴期は午前中に入り、授乳・お昼寝というリズムが理想的です。毎日同じ時間に入浴することで就寝時間が定まりゆったりぬるめのお湯に入ることによって寝つきも良くなります。
- ④ **外遊び** 戸外に出て体を動かして遊ぶことで適度に疲れ寝つきも良くなります。それほど大きさに構えて「外遊び」を考えなくても戸外に出るだけでも子どもは多くの刺激を受けます。積極的に外に出て、ママも一緒に気分転換を。

生活リズムを整えることはもちろん子どものためですが、実はママのためにもなるのです。少しでもまとまった時間ができればゆっくりお茶を飲むことも、趣味の時間も確保できるようになります。子育て中のそんな隙間の時間は格別の時間となりますよ。

夏野菜の収穫 学生サークルとともに



今年も砂場デッキ横の畑には、プチトマト・きゅうり・ナス・ピーマン・オクラなどの夏野菜が出来ました。この畑は学生サークル「ほんわか日和」の学生たちによるものです。そんな夏野菜の収穫に時々ラ・ルーラの子どもたちも声をかけてもらって参加させてもらっています。

この日もビニール袋を片手に、プチトマトやピーマンの収穫をしました。生茂った葉っぱの中から小さな野菜を見つけるのはなかなか難しく、すぐには見つかりませんがそれが反対に面白かったようです。大好きなトマトをママと一緒に採り、すぐに口に頬張る子どもも多くそれぞれの楽しみ方をした夏野菜の収穫でした。





＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）

催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。

10 月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2 休み	3 休み	4 11:00頃～ お母さんのための リフレッシュ講座	5	6	7	8 作って遊ぼう 11:00～
9 休み	10 休み	11	12	13 ママと遊ぼう 11:00～11:45	14 移動図書館 11:00～	15
16 休み	17 休み	18	19 みんなで遊ぼう 11:00～11:45	20	21	22 たのしみん祭 関キャンパスにて
23/30 休み	24/31 休み	25	26	27 赤ちゃん集まれ 11:00～11:45	28 10月の誕生会 12:40～13:00	29

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。

*各催しは ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

また各催しは、遊具や材料等の準備の為、事前申し込みをお願いしています。



10月の行事 * 内容紹介



4日 お母さんのためのリフレッシュ講座

「広告紙を使ってアート」

お菓子の包み紙や折込広告紙を利用して、スティックやピースやを作り組み合わせて作品を作ります。

8日 作って遊ぼう 工作遊び

「コロコロ転がるもの作り」

空き箱・ラップの芯・端紙などの様々な廃材を用意し自由に工作を楽しみます。

13日 ママと遊ぼう (1～3歳児対象)

「布遊び」

ママと一緒に布を使って遊びます。バスタオルほどの大きさの布を使って身体に巻いたり引っ張りっこをしたり… 他にはどんな遊びが出来るかな。

19日 みんなで遊ぼう (2～3歳児対象)

「戸外遊び 学びの森へお散歩」

ゆっくり歩いて隣接する「学びの森（自然豊かな広い公園）」へ散歩に出かけます。

21日 移動図書館 ・読み聞かせ

図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

22日 たのしみん祭

関キャンパスにて「遊び広場」を開催します。

「たのしみん祭」は中部学院大学と地域と共に開催するお祭です。(詳細：10月通信にて)

27日 赤ちゃん集まれ (0歳児対象)

親子ふれあい遊び & 交流

28日 誕生会

10月生まれのお友達を みんなで祝います。

7.14.21.28日(毎週金曜日)

吹奏学部の学生によるランチタイムコンサート